

【授業改善に向けての参考例「1年・歴史・奈良～平安時代の文化」】
「資料を活用し、代表作品の基本的事項を確認するとともに、時代背景を理解し、読み取る力を育成する授業例」

ねらい

国風文化の特徴について、天平文化との比較を通して理解させ、当時の政治や国際情勢と関連付けながら表現できるようにする。

学習指導要領における内容

2(2)ウ 仏教の伝来とその影響、仮名文字の成立などを通して、国際的な要素をもった文化が栄え、後に文化の国風化が進んだことを理解させる。

指導のポイント

- 天平文化の特色を、資料を見て自分の言葉で表現させる。
- 国風文化の特色を、天平文化と比較させることで、当時の政治や社会、国際情勢など変遷の背景を考えさせる。
- 写真などの資料から、気付いた点を探し、グループ内の意見交換を通して自分の言葉で表現することができるようにする。

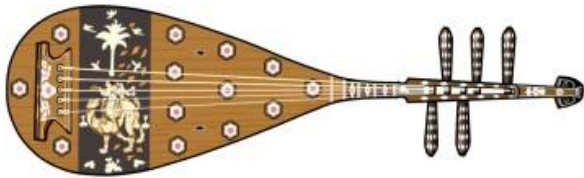
授業アイデア例

主な学習活動	指導上の留意点
1 教師が提示した天平文化の作品を見て、特徴について考える。 「天平文化にはどのような特徴があったか」	○ 天平文化の特徴や当時の社会のようすについて想起させる。
2 提示された国風文化の作品をもとに、学習課題を確認する。 天平文化と国風文化はどのように異なるのだろうか。その背景は何だろうか。	○ 学習課題について予想を立てさせ、発表させる。 ○ 学習意欲が高まるよう、生徒の意見を多く引き出す。
3 国風文化について調べる。(グループ活動)	○ 教科書で調べた内容をワークシートに記入させる。
4 グループごとに発表し、重要事項を確認する。	○ 国風文化の特徴について教師が補足説明を行う。
5 天平文化と国風文化の違いを確認し、違いが生まれた背景について考える。(考える活動)	○ 日本や東アジアの状況の変化を確認し、唐風の文化を消化吸収して日本の風土や日本人の感情に合った文化が発展したことをグループで考えさせる。
6 分かったことをまとめる。	○ 分かったことを自分のことばでノートにまとめ、発表させる。

ワークシート例

天平文化と国風文化はどのように異なるのだろうか。その背景は何だろうか。

天平文化（8世紀半ば）



【螺鈿紫檀五絃琵琶】

日本にはいない（ ）の絵が描かれている
（東京書籍『新しい社会 歴史』P 47）

佐 久 夜 己 乃 波 奈	伊 麻 波 々 流 倍 等	布 由 己 母 理	佐 久 夜 己 能 波 奈	奈 迹 波 ツ 尔
---------------------------------	---------------------------------	-----------------------	---------------------------------	-----------------------

【万葉仮名】

（ ）字の音を使って一字一音で日本語を表す
（東京書籍『新しい社会 歴史』P 47）

天平文化の特徴：

（ ）

背景：唐と西方世界のシルクロードを介した交易や遣唐使により国際的な文化が栄える

国風文化（10～11世紀）



【源氏物語絵巻】

日本の自然や風俗を描いた（ ）絵
（東京書籍『新しい社会 歴史』P 50）

平 仮 名	安→安→あ	片 仮 名	阿→ア
	以→以→い		伊→イ
	宇→宇→う		宇→ウ
	衣→衣→え		江→エ
	於→於→お		於→オ

【（ ）文字】

漢字をもとに日本語の発音を表せる文字
（東京書籍『新しい社会 歴史』P 51）

国風文化の特徴：

（ ）

背景：貴族による唐風の文化の消化吸収がすすみ、日本人の感性や美意識が磨かれ、それを表わす手段として仮名文字や美術、生活の様式がえられる

国際的な天平文化から日本の風土に合った国風文化へ変化した背景
平安時代に繁栄した貴族たちが、

から